



天文台だより

銀河の森天文台
2010 秋号
Vol. 49

7月10日、陸別スターライトフェスティバルを開催しました！

7月10日、第2回陸別スターライトフェスティバルを開催しました。フェスティバルでは、JAXA春山純一助教による「月探査機かぐやがみたもの」と題した講演会と札幌を中心に活躍中のダルシフィドルによるアイリッシュミュージックコンサートを行いました。講演会では、かぐやの打ち上げの様子やかぐやに搭載された観測機器からの映像や画像が初めて届いた時の興奮の様子が話され、会場も盛り上がりました。また、かぐやで捉えられた月面の縦穴の画像が紹介され、世界初の発見の興奮もお話しされました。コンサートでは、かぐやが撮影した月の映像に合わせて演奏を聞くこともでき、コンサート終了後、春山先生のご厚意により、講演会第2部として更に詳しいかぐやのお話を聞くこともできました。



講演中のJAXA春山純一助教



ダルシフィドルによる演奏風景

銀河の森天文台「感想ノート」より

来館された方が自由に書き込める「感想ノート」より、印象に残るコメントを紹介するコーナーになります。長文は一部抜粋で紹介する場合があります。

- ☆新婚旅行で群馬から来ました。たくさんの星を見せていただき感動しました。絶対また来ます。
- ☆三重県から実習で2度目の北海道！！今まで見た中で一番星の数が多かった！！三重もたくさん見れるけど…負けた…(笑)
- ☆今日は帯広に遊びに行った帰りに寄ってみました。前はもっと星を見ていたのに、最近では空を見ていなかったことに気付きました。今度はもっと心にゆとりのある時、ゆっくりとこよと思います。
- ☆何回来ててもあきないですね！！サイコーにキレイな星を見ることができてよかったです。陸別に住んでいるけど天文台で見る星と自分の家で見る星の両方美しい！けど、天文台で見る星はくわしく見ることができてよいと思います。寒かったけどよかったです。

「館長コラム」上出洋介(牡牛座)

当科学館の館長を拝命してから、半年近くが経ちました。私は名大太陽地球環境研究所在職時から、当館の立ち上げに直接関わり、その後の運営状況も、“太陽系が銀河系を眺めるような角度”から見守って参りました。全国的な傾向とはいえ、開館12周年を迎えた今、やはりオープニングの頃の活気がわずかばかり右肩下がりになっていることに気づきます。これは、いわゆる「理科離れ」という全国傾向と関連しているため「仕方がない」ではすまされない問題であると他人事のように捉えず、りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)としての特長を前面に出し、利用スキームの拡大、入館者数増加の対策を考える必要があると思います。



(上出洋介館長)

科学館が町民に強くサポートされることが一番の推進力になることは言うまでもありません。しかし、山頂という場所柄、子供達だけで見学に来ることが出来ないこと、子供達によるボランティア制の導入が難しいことが、他科学館との大きな違いです。そこで私は、小中学校の先生方、観光協会など、町民各界の代表からなる「運営協議会」という名称の組織を発足させ、今後の運営体制や特別事業について前向きな提言をいただくことにしました。すでに2回の会議が開催され、新しい展示物、町民が参加するイベント、出前授業、修学旅行とのタイアップなどについて、積極的な発言をいただいています。これらの新提案は、「言いつばなし」ではなく、評価の上、順次実行に移して行くつもりです。

また、運営協議会という敷めしい名称とはまるで異なり、フレンドリーな雰囲気の中での会合ですし、参加するのに辞令が必要なわけではありません。意見をお持ちの方はどんどん参加していただきたいと思います。

6月26日、部分月食を観測！

2010年6月26日、日本全国で部分月食が見られました。陸別は良く晴れて、半分ほど欠けた部分月食を観測することができました。下の写真では月食によって浮かびあがった地球の影の様子がわかります。



12月21日には皆既月食が見られます。特別開館して観望会を行いますので是非ご来館下さい。

2010年6月26日 19:38~21:58
20分間隔で8枚コンポジット

暦表

(陸別町)

	日の出	日の入	月齢	月の出	月の入
10月 1日	5:19	17:10	22.7	22:09	12:57
10月 15日	5:35	16:46	7.3	12:53	22:43
11月 1日	5:56	16:20	24.3	---	13:16
11月 15日	6:14	16:04	8.9	12:36	---
12月 1日	6:34	15:54	24.9	1:08	12:40
12月 15日	6:47	15:53	9.4	11:43	0:25

天文行事&暦

10月

- 8 ●新月
寒露(24節気:太陽黄経195°)
- 23 ○満月
霜降(24節気:太陽黄経210°)

11月

- 3-14 木星と秋の天体観望会
- 6 ●新月
- 7 立冬(24節気:太陽黄経225°)
- 18 しし座流星群が極大
(AM6時 最大15個/時)
- 22 ○満月
小雪(24節気:太陽黄経240°)

12月

- 2 水星が東方最大離角
(光度:-0.4等, 離角:21° 27')
- 6 ●新月
- 7 大雪(24節気:太陽黄経255°)
- 14 ふたご座流星群が極大
(PM8時 最大100個/時)
- 21 ○満月
皆既月食
(月出15:39、皆既始16:40、
最大17:17、皆既終17:53)
皆既月食観望会(特別開館)
- 22 冬至(24節気:太陽黄経270°)

秋のイベント情報!!

☆木星と秋の天体観望会

今年の木星はうお座の中にあり、秋に見頃を迎えます。秋の天体と共に木星の縞模様をお楽しみ下さい。

開催日時: 11月3日(水)~14日(日)

説明会: 午後7時から(土曜・日曜・祝日のみ)

☆皆既月食観望会

12月21日(火)の夕方、「皆既月食」が起きます。皆既月食は太陽-地球-月が一直線に並び、月が地球の影に完全に入ってしまう現象です。この日は天文台を特別開館して観望会を開催します。

開催日時: 12月21日(火) ※天文台特別開館

皆既月食: 始16:40、最大17:17、終17:53

説明会: 午後7時から



「発見! 銀河の森」- クマゲラの食痕跡 -

銀河の森周辺の森を歩いていると、木の幹のあちらこちらに大きな穴をあけた枯れ木を見つけました。これは啄木鳥(きつつき)であるクマゲラ(天然記念物)が餌を探して突いた跡です。かなり奥深くまで突かれており、木はボロボロですっかり枯れていました。弱った木には虫が付きやすく、クマゲラはそれを見つけては木を突いて大きな穴を開け、その中にいる虫を食べます。この時、クマゲラが木を突くドラミングの音が森の谷中に響き渡ります。こうしてクマゲラが弱った木を倒し、森に光が導かれることで新たな若い木々が元気に育っていくのですね。(寛)



天文台日記 - 「天文ボーイ・天文ガール」 -

夏休みの天文台には様々なお客様がいらっしゃいます。中でも特に輝いているのが、星や宇宙が大好きな子どもたちです。私が以前ボランティアをしていた仲間内では彼らのことを「天文ボーイ・天文ガール」と呼んでいました。星について詳しい知識をもっている子や、星の話をする私たちの隣で星座早見盤を使って自分で一生懸命星を探す子もいて、みんな大人顔負けです。彼らが星を見た感想や疑問から投げかけられる質問はとても勉強になります。

天文台で星を見たことで、1人でも多くの子供たちが天文ボーイや天文ガールになってくれれば嬉しいです。そして、天文の世界で活躍する姿を楽しみにしています。(榊)



天文台からのお知らせ

- ☆ 10月より開館時間が、13:00~21:30となります。(昼間13:00~17:00、夜間17:00~21:30)
- ☆ 12月21日は火曜日ですが、特別開館いたします。
- ☆ 年末年始12月30日(木)~1月5日(水)の期間は、天文台休館日となります。

発行・編集: りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)

〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇遠別 TEL: 0156-27-8100 FAX: 27-8102

URL: <http://www.rikubetsu.jp/tenmon/index.html>

E-mail: ginga@rikubetsu.jp